

スマイル周東ちゃん

わくわくしゅうとうネット

周東地域協育ネット協議会だより

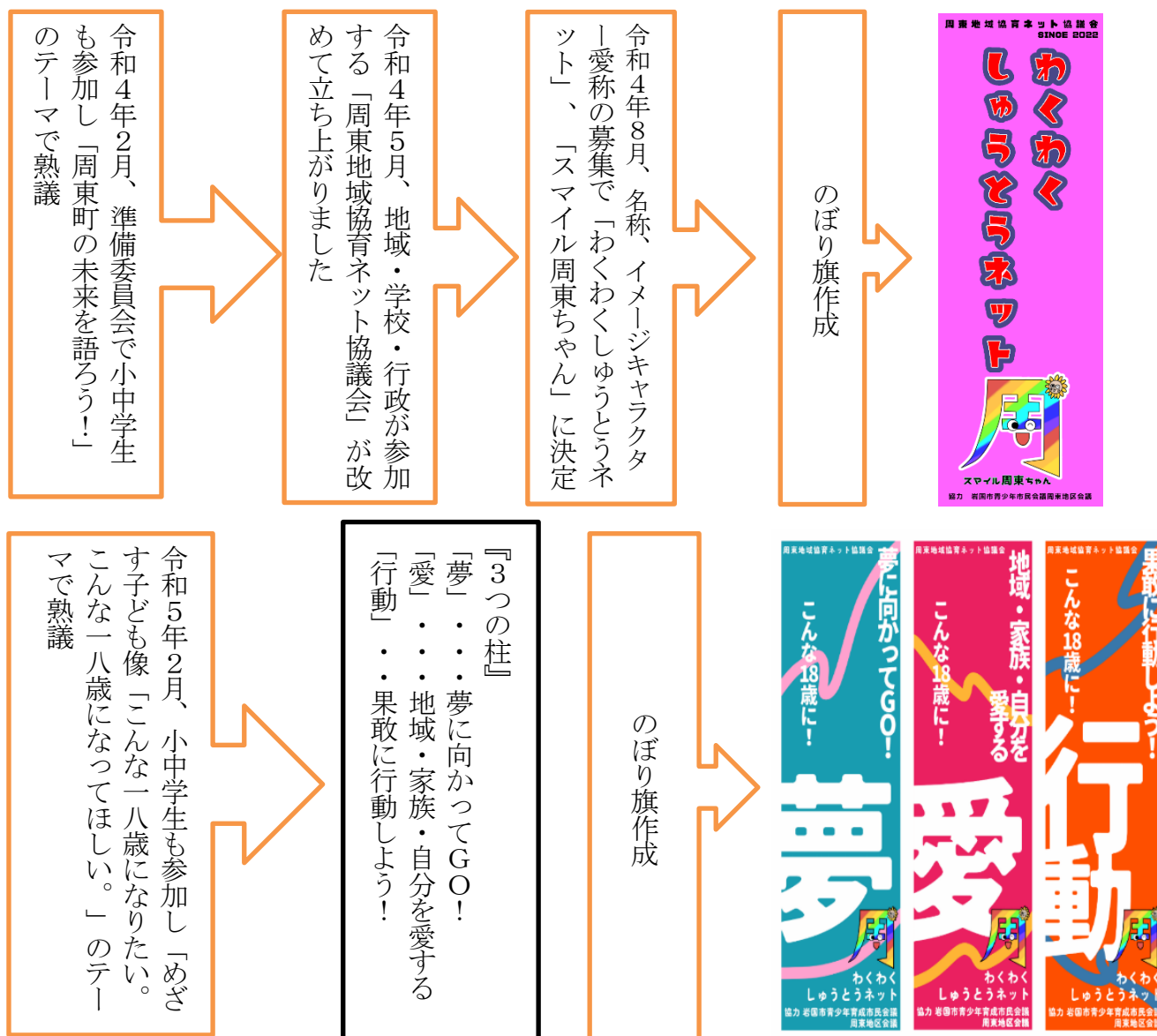
令和6年7月15日号

令和6年度第1回わくわくしゅうとうネット協議会開催

令和6年5月31日（金）、周東勤労青少年ホームにて、地域・学校・行政が集まり、令和6年度第1回わくわくしゅうとうネット協議会が開催されました。子どもたちの学びの支援や地域の活性化について、活発な情報交換が行われました。

さて、わくわくしゅうとうネット協議会がスタートし、早3年目を迎えました。今回は、これまで、そして、これからのわくわくしゅうとうネット協議会の歩みをご紹介します。ご覧ください。

1. 【2年間のふりかえり】



令和6年2月、小中学生も参加し能登半島地震が起きたことから「もし周東町で災害が起きたとしたら」をテーマで熟議

熟議に向けて、テーマについて事前にそれぞれの学校・学級で話し合ってから代表者の子どもたちが参加しています。子どもたちは事前に話し合うことで自分のこととして考えることが出来ています。またいろいろな世代の大人と触れ合うことでコミュニケーション能力をつける場ともなっています。これからも、わくわくしゅうとうネット協議会では年1回熟議の場を設けていきたいと思っています。

2. 【ボランティア活動について】

今までは地域の方が学校支援に入られていましたが、これからは子どもたちが地域に出ていくことで子どもたちが地域で育ち、また子どもたちが参加してくれることで地域が元気になっていくように、子どもたちが地域に参加しやすくなるような子どもたちのボランティア活動について意見交換をしました。

「子どもたちが地域で活躍しています」

子ども食堂で調理などのお手伝い！



エンジョイスportsまつりで、運営や記録のお手伝い！



5月31日（金）の第1回わくわくしゅうとうネット協議会では、子どもたちが地域で活躍できる場について意見交換を行いました。息の長い活動にするためには、負担を増やすのではなく、既存の行事などを利用しながら、今の活動に子どもたちの活躍する場を作っていくことが大切になります。これからも周東町の子どもたちがすこやかに育っていくように、地域・学校・行政が一緒になって子どもたちの育ちや学びを応援できるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

*「わくわくしゅうとうネット」のカラー版は、周東中ホームページをご覧ください。
(文責：地域学校協働活動推進員 河林)